

修行その 2

用語解説



おくすりくん

お金と時間の守り方



けんぽーくん

スイッチOTC医薬品

スイッチOTC(Over The Counter)医薬品とは、もともと医師の処方せんが必要だった医療用医薬品が、一定の条件を満たした場合に、一般用医薬品として薬局やドラッグストアで購入できるように切り替えられた薬のことです。この制度は、軽度な症状に対して自己判断で治療を行えるようにすることで、医療機関の負担を軽減し、患者が手軽に薬を入手できる環境を整えることを目的としています。スイッチOTC医薬品には、効果や安全性が確認され、適切な使用方法が示された薬が選ばれていますが、使用にあたっては、薬剤師の説明をよく聞き、指示に従うことが重要です。

セルフメディケーション

軽度な体調不良や日常的な健康管理を、医師の診察や処方に頼らず、自分自身で市販薬や健康食品を使用して行うことを指します。健康意識の向上や医療費の削減を目的としており、軽度の症状に対して適切な対処ができる人々を増やすことを目指しています。セルフメディケーションを行う際には、薬剤師からのアドバイスをを受けたり、医薬品の使用方法を正しく理解したりすることが重要です。また、症状が長引いたり重症化したりした場合は、速やかに医療機関を受診する必要があります。

セルフメディケーション税制

特定のOTC医薬品(スイッチOTC医薬品)を購入した際、その費用が一定額を超えると、所得控除を受けられる制度です。健康維持や病気予防のために、自己判断で医薬品を購入・使用するセルフメディケーションを推進する目的で導入されました。この制度を利用するには、対象医薬品を購入したレシートや領収書を保存し、確定申告時に提出する必要があります。また、健康診断や予防接種などの一定の健康に関する取組みを行っていることが条件となります。

リフィル処方せん

医師が一定期間内に複数回の調剤を許可する処方せんのことです。通常の処方せんは1回の調剤に限られますが、リフィル処方せんでは、指示された期間内で最大3回まで薬の受け取りが可能です。この制度は、慢性疾患などで定期的な薬の使用が必要な患者にとって、医療機関の受診頻度を減らし、利便性を向上させることを目的としています。リフィル処方せんを利用する際は、薬の効果や副作用の確認が重要であり、異常を感じた場合は早めに医師に相談することが推奨されます。